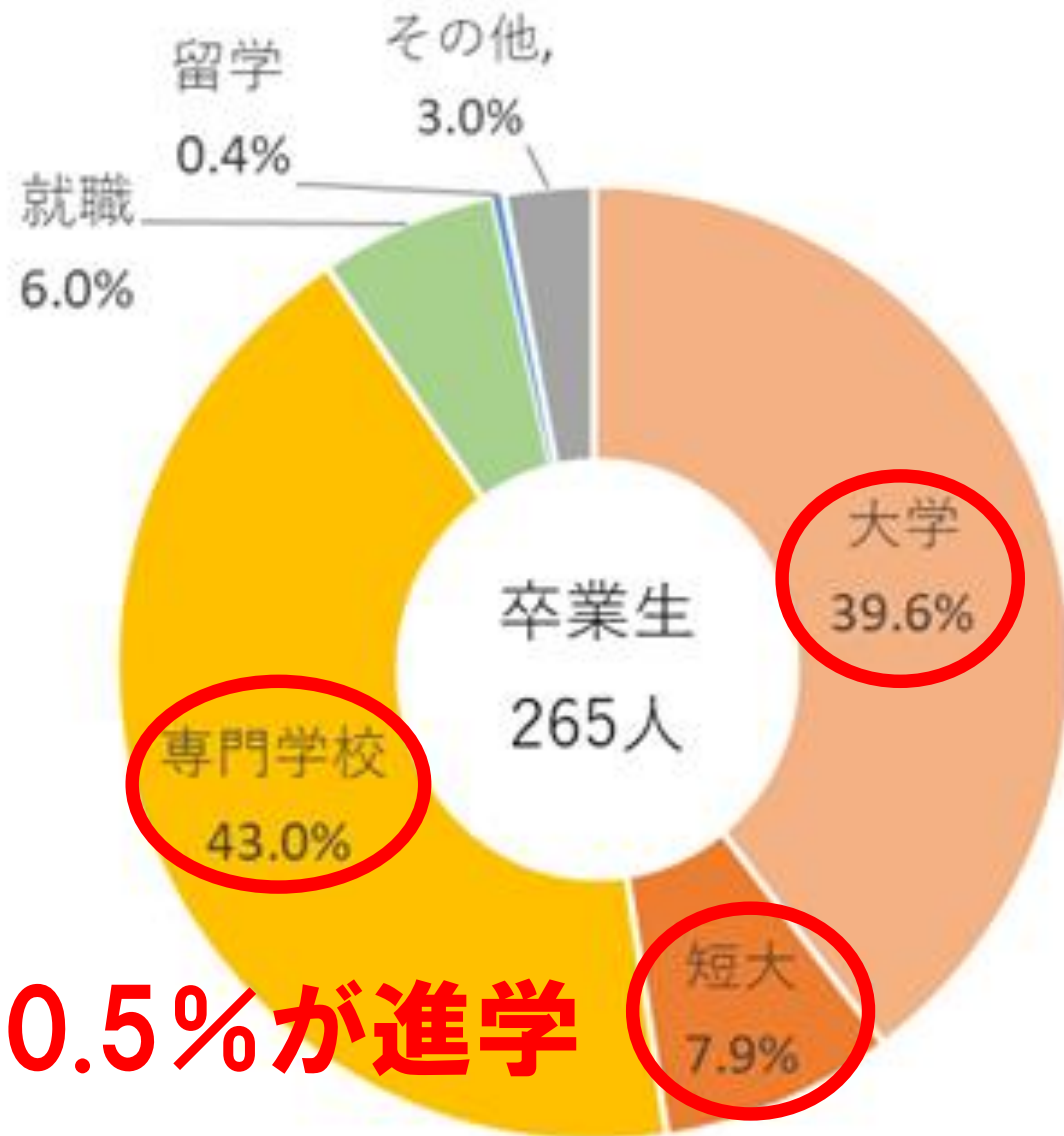


保護者向け進路講話

**昨年度の進路状況と
今年度の取組**

**令和4年5月21日
越谷東高校進路指導部**

38期卒業生進路状況



大学 105名

短大 21名

計 126名

専門学校 114名

一般就職 12名

公務員 4名

(埼玉県警・県職員・自衛隊)

留学 1名

その他 6名

受験区分別 進学状況

	指定校	公募	総合型	一般	合計
大学	68	8	15	14	105
短大	10		11		21
専門学校	40	14	48	12	114

指定校について

昨年度の指定校については三者面談で配布する『進路のしおり』をご覧ください。

今年度の指定校については、進路指導部で取りまとめた後、夏休みに公開予定です。

3年生になって今やるべきこと

志望校（志望企業）を決め、

具体的に計画を立てる

1. 志望校（企業）の決め方

1.1 興味のある業界や仕事で考える

例 ゲームに興味がある

**⇒プログラマー、グラフィックデザイナー
シナリオライター、サウンドクリエイター
プランナー、ディレクター、
販売（営業）、広告、情報メディア…**

その仕事に就くには進学が必要かどうか？

大学？短大？専門？学部学科は？高卒就職？

2. やってはいけない進路選択

2.1 自分で調べず、人の話だけで決める

人はそれぞれ、その人にはあっても
お子様にあっているかはわかりません

2.2 興味はないが、役に立ちそうだから

好きでもないことを続けるのは厳しい

2.3 学校や企業のネームバリューだけで決める

お子様が入学(入社)してからどのようにし
たいのかを具体的に聞いておきましょう

3年生になって今やるべきこと

6月の三者面談では

**「どうしようか迷っている」ではなく
「この進路（方向）に進むためには、
どのような選択肢があるか」
具体的な相談ができるようにしましょう**

3年生になって今やアベノミクス

大学・短大

オープンキャンパス

こんな専門

①焦らせる

②無理やり囲い込

③学校情報

④学費を安

早くエントリーし
ないと締切早いよ

必要以上に
個人情報聞いてくる

合格率などの
分母は？

パンフレットに載って
いない学費を把握する

今後の予定

一般企業

5月・6月 **過去の求人から志望企業を絞り込む**

7月1日 **求人票の公開**

〔 **高校で取りまとめて生徒への公開は
7月8日頃から** 〕

夏休み **企業見学・受験企業決定・履歴書作成**
・面接練習 ※夏休みはお盆以外休みなし

9月5日 **応募書類受付開始 (9月2日に学校から発送)**

9月16日 就職選考試験開始

今後の予定

公務員

申込期間、試験日程は希望職種によってさまざまです。

募集要項をしっかりと確認してください。

公務員試験の**過去問**を何度も解いてください。
公務員模試や**公開講座**などにも積極的に参加。

夏休みも**ほぼ毎日面接練習**です。

大学・短大・専門学校の選抜方法について

1. 学校推薦型選抜

校長の推薦が必要

2. 総合型選抜

アドミッションポリシーに
合致する人物を選抜

3. 一般選抜

学力試験による競争

大学・短大・専門学校の選抜方法について

1. 学校推薦型選抜

**9月以降に行われる校内選考会議で、
校長の推薦を受けることが必要**

第1回選考会議に希望を出せるのは

評定平均3.5以上

3年間の欠席15日以内の者のみ

大学・短大・専門学校の選抜方法について

1. 学校推薦型選抜

次のような生徒は**校長の推薦をうけることができません**

- 3年1学期の成績に**欠点がある**
- 3年生で**謹慎以上の懲戒指導**を受けたことがある

大学・短大・専門学校の選抜方法について

1. 学校推薦型選抜

学校推薦型は次の2つ

1.1 指定校推薦

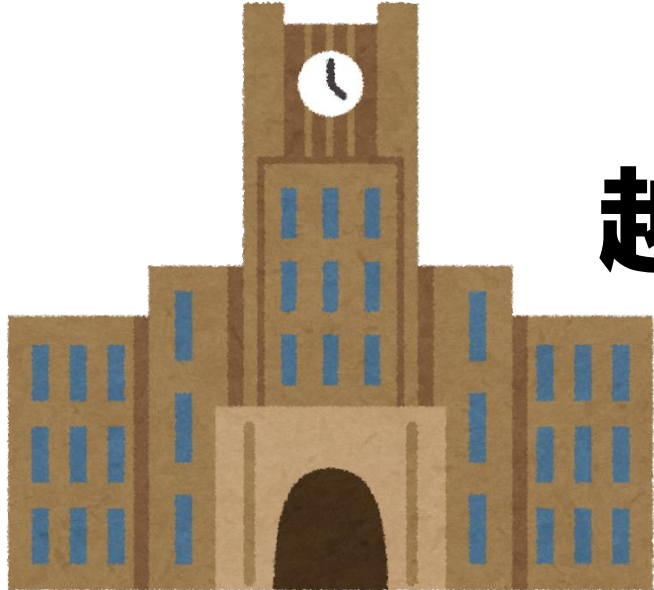
指定された高校が与えられた枠の人数
だけ推薦することができる

1.2 公募推薦

基準を満たせばどの高校からでも推薦
することができる

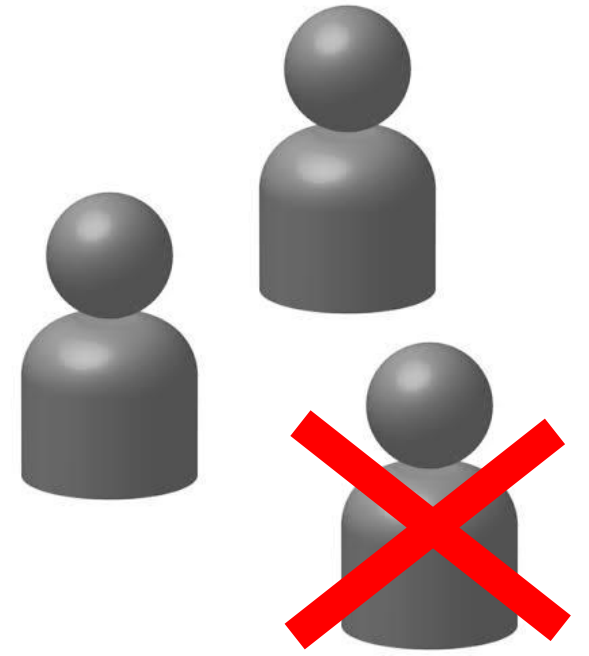
大学・短大・専門学校の選抜方法について

1.1 指定校推薦の例



大学に
越谷東高校
の枠 2 名

希望者 3 人

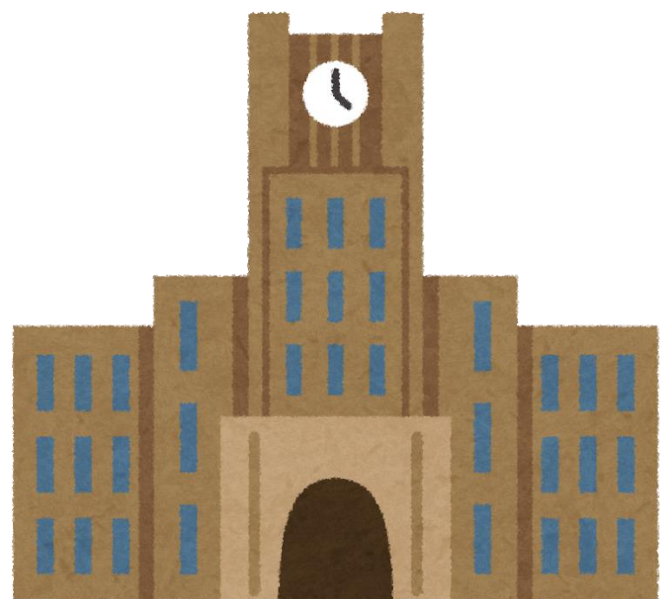


評定平均3.8以上
欠席日数10以内

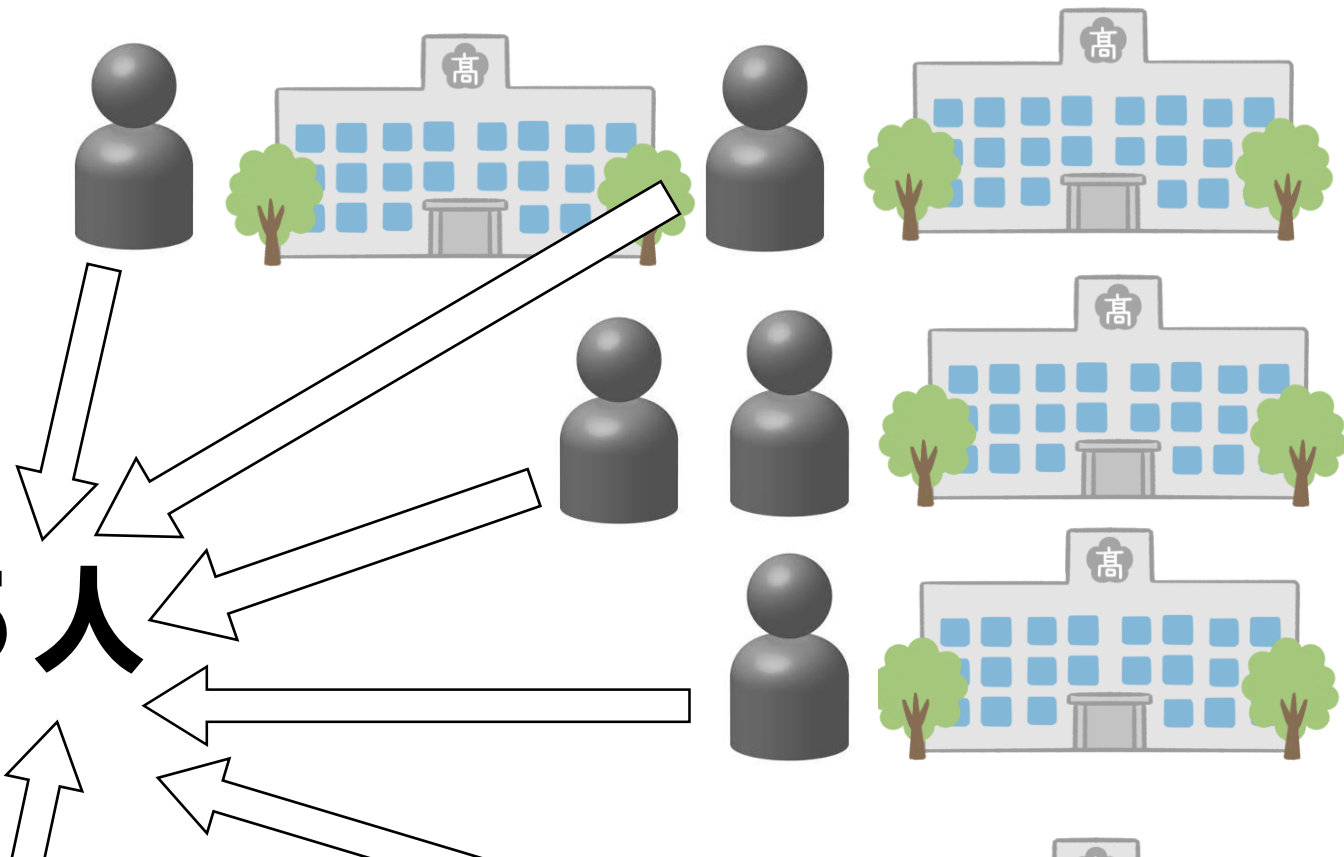
1 人はダメ

大学・短大・専門学校の選抜方法について

1.1 公募推薦の例



公募
定員 5 人



評定平均3.8以上
欠席日数10以内

全国の高校から推薦された
学生が集まるので倍率が高い

大学・短大・専門学校の選抜方法について

1.1 指定校推薦・公募推薦

校内選考基準は

- 条件を満たしているか
- 評定平均
- 出席状況
- その他活動実績

を総合的に判断します

大学・短大・専門学校の選抜方法について

1. 学校推薦型選抜（指定校・公募）

<選抜方法>

面接、小論文、書類審査（志望理書・学修計画書・調査書など）、学科試験や口頭試問、集団討論、プレゼンテーションなどを課す学校もあります。

大学・短大・専門学校の選抜方法について

2. 総合型選抜

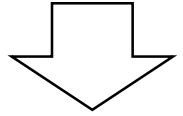
志望校が求めるアドミッションポリシー（求める学生像）に合致する人物を選抜する

大学・短大・専門学校の選抜方法について

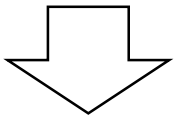
2. 総合型選抜

<選抜の流れ>

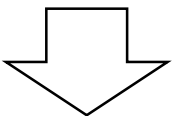
オープンキャンパスに参加



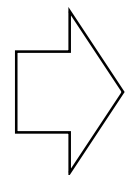
エントリー（※焦ってエントリーはしない）



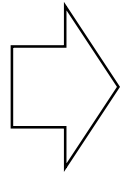
事前面談・相談会に参加



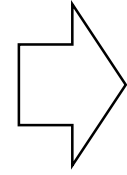
出願許可



出願



（試験）



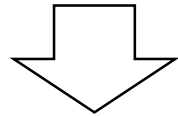
合格

大学・短大・専門学校の選抜方法について

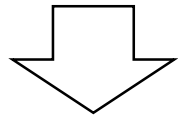
2. 総合型選抜

<選抜の流れ①>

出願前に事前面談や事前相談を実施



アドミッションポリシーに合致していると判断された者だけが出願可



出願（合格）

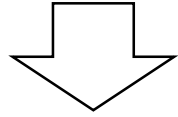
※出願させてもらえない場合もあります

大学・短大・専門学校の選抜方法について

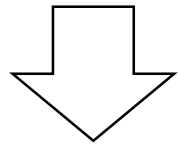
2. 総合型選抜

<選抜の流れ②>

出願前に事前面談や事前相談に参加



出願



試験を実施し、アドミッションポリシーに合致していると判断された者が合格

大学・短大・専門学校の選抜方法について

1. 総合型選抜

<選抜方法>

面接、小論文、書類審査（志望理由書・学修計画書・調査書など）
学科試験や口頭試問、集団討論、プレゼンテーションなどさまざま

大学・短大・専門学校の選抜方法について

3. 一般選抜（私立大学）

学力試験で選抜する方法

3.1 共通テスト利用入試

3.2 全学部日程入試

3.3 科目選択型入試

他にもさまざまな入試方式がある

大学・短大・専門学校の選抜方法について

3. 一般選抜（私立大学）

3.1 共通テスト利用入試

共通テストを受験するだけで、複数の大学・学部へ出願できる。4～5教科を合否判定に利用する私立大もある。募集人数が少ないため、高倍率になりやすい。（安全校のおさえに有効）

大学・短大・専門学校の選抜方法について

3. 一般選抜（私立大学）

3.2 全学部日程入試

全学部日程入試は、「すべての学部」を「共通の入試問題で」同じ日に受験できる入試方式のこと。学部・学科の個別入試よりも倍率が高くなりやすい。

大学・短大・専門学校の選抜方法について

3. 一般選抜（私立大学）

3.3 科目選択型入試

受験生が科目を選んで受験できる入試方式のこと。例えば同じ入試方式の中に「**2科目型**」と「**3科目型**」のどちらかを選んで受験するパターンや、3～4科目の中から**1科目だけ選んで受験する**パターンなどがある。

大学・短大・専門学校の選抜方法について

3. 一般選抜（私立大学）

<出願・試験日程①>

共通テストの出願は9月末～10月上旬

※夏休みのうちに、志望校や志望学部学科を決め、
受験科目を把握することが必要

※共通テスト利用の出願は、共通テスト受験前が
ほとんど。受験後に出願できる大学もある。

大学・短大・専門学校の選抜方法について

3. 一般選抜（私立大学）

<出願時の注意点>

個別試験の出願は12月中旬頃から

※試験日程や入学手続き日程を確認して、安全校、実力相応校、挑戦校を計画的に受験しましょう

大学・短大・専門学校の選抜方法について

3. 一般選抜（私立大学）

※受験には**受験料**がかかります。

また、**第1志望の発表前に、**

おさえの大学の入学手続きが必要な
場合もあります。

ご家族で**お金の相談**をしっかりと
して**作戦を立て**ましょう。

最後に

**全員で希望の進路実現に向かって
同じ方向を向くことが大事です。**

**39期生全員が希望の進路を実現
できるように応援します。**